松戸市青少年相談員連絡協議会

(令和5年度 松戸市内明第一支部による主催事業)

野球 体験教室



開 催 日 時:令和6年2月17日(土) 開 催 場 所:古ケ崎河川敷スポーツ広場

参加対象・人数:小中高生(約50名)

参加相談員数:5名

講 師:3名





【明第一支部について】

松戸市の旧明村地域の一部、3つの小学校、2つの中学校を含む区域で、現在約10名の青少年相談員で活動を行っています。かつては、数十名の青少年相談員が所属しており「チャレンジランキング」などの大規模イベントを行っていました。

【活動について】

日本代表の WBC 優勝など、いまだ注目を浴び続けている野球ですが、少子化や種目の多様化により、特に子ども達のプレー人口は減り続けています。そこで、元プロ野球選手を講師としてお呼びし子ども達へ広めるために行いました。

ここが Point!

- ・外部から講師をお呼びし、少人数の青少年相談員でもイベントを開催出来るようしました。
- ・元プロ野球選手を講師としてお呼びすることで、子ども達の技術向上にとどまらず保護者 にも興味を持って参加していただき、青少年相談員の増員にも効果がありました。
- ・今後、野球にとどまらず多様なスポーツ、文化活動においても外部との連携するイベントの 基本形としていきたいです。

参加者(子どもたち)の感想

- ・すごく楽しくできました。
- ・キャッチボールがすごかったです。
- 講師がかっこよかったです。

参加者(相談員)の感想

- ・子どものころにプロとして活躍した選手にお会いできてよかったです。
- ・指導がわかりやすく子ども達が楽しそうでした。

【その他の事業】

文化部手芸教室(7・11月)、キャンプ(10月)、スポーツ大会(12月)など

【事務局】松戸市 子ども部 子ども居場所課

〒271-8588 松戸市根本 387-5 16:047-366-7464

e-mail: mcibasho@city.matsudo.chiba.jp

野田市青少年相談員連絡協議会

青少年相談員CUPドッジボール大会



日時:令和6年2月4日(日) 場所:関宿パークMOPS体育館 参加対象・人数:市内小学校

17校(244名)

参加相談員数:58名

9:00	選手集合
9:30~9:45	開会式
9:55~11:31	予選リーグ
11:41~11:54	決勝トーナメント
12:05~12:15	閉会式

【活動について】

平成15年に旧関宿町と野田市が合併し、新しい「野田市」の誕生とともに青少年相談員の組織も統合され、新しい「野田市」としての事業を企画しました。それが『ドッジボール大会』の始まりです。現在では19回もの回を重ねていき、大会そのものも成熟し、市内のほぼ全校が参加していただけるようになり、児童だけではなく、先生や保護者の皆さんも熱中するほどの大きな大会になりました。

ここが Point!

毎年2月に行う事で各学校行事等に重ならない時期に開催できること、また6年生にとって は最後の学校の思い出作りにもなります。近年は夏の暑い時期が非常に長く、熱中症対策の意 味でも冬の開催とすることで児童の安全面も確保することができています。

参加者(子どもたち)の感想

- ・みんなで頑張っていい思い出が出来た。
- とっても楽しかった。
- また来年参加したい!

参加者(相談員)の感想

- 相談員として意義のある事業だった。
- 審判をやるのがとても緊張した。
- 元気ある子供と触れ合える良い事業だ。

【その他の事業】

青少年柔剣道大会(4月)、中学生腕相撲大会(11月)、各地域事業(通年)

【事務局】 野田市教育委員会生涯学習部生涯学習課青少年係

〒278-0006 野田市柳沢 53 番地 TaO4-7125-2639

e-mail: seishounen@mail.city.noda.chiba.jp

柏市青少年相談員連絡協議会

(令和5年度 柏市青少年相談員連絡協議会による主催事業)

テーマ「4年ぶりのオーバーナイトハイク開催!」



日時:令和5年8月19日(土)~ 20日(日)

場所: 柏市内

参加対象·人数:参加中学生311名 参加相談員数:123名(協力者69名)

	スタート	ゴール
A グループ	20:30	4:40
Bグループ	21:30	5:33
Cグループ	22:30	6:45

【活動について】

この夏は、柏市青少年相談員の2大看板行事のひとつ、「夏のつどいオーバーナイトハイク」が、4年ぶりに無事開催できました。久しぶりの開催、21期メンバーでは初ということで、準備や段取り確認に追われました。また、熱中症対策にも奔走した中でしたが、無事に中学生311名全員完歩という素晴らしいゴールを迎えることが出来ました。

ここが Point!

- ・安全対策…各リーダーや本部を無線機アプリでつなぎ、リアルタイムに情報共有グループの 現在位置を GPS で確認、歩行ペースや位置を随時把握確認。
- 熱中症対策…各休憩所で熱中症数値を計測、救護車の増設、本部救護には看護師が常駐した。
- ・地元の熱い応援…コース上の消防署や事業所の皆さんからの応援メッセージが!

参加者(子どもたち)の感想

- ・普段は見れない友達の姿を見れた
- ・夏休みの素敵な思い出になった
- ・歩いてる間は苦しかったけど、 ゴール出来た達成感がすごかった
- ・帰ってきて10時間寝た

参加者(相談員)の感想

- ・無事に開催できて本当によかった
- ・一緒に歩いた子の青春の思い出のひとつに なっていたら嬉しい
- ・相談員たちと一致団結して汗だくになって 準備しました!大変だったけど楽しかった!

【その他の事業】

わんぱくこども祭り(共催千葉県手賀の丘青少年自然の家) 参加者およそ 1000 人 (R6年2月) 学区事業 ホタル観賞会、手賀沼ウォーク、うどん打ち体験、ドッジボール大会 ほか随時開催

【**事務局**】柏市教育委員会生涯学習部生涯学習課

〒277-8503 柏市大島田48-1 1604-7191-7393

流山市青少年相談員連絡協議会「チャレンジキャンプ2023」 **妙高の自然を楽しもう!**



日時:令和5年7月29日(土)~31日

(月)

場所:国立妙高青少年自然の家

参加対象・人数:市内小学4年~中学3年生(58名)

7月29日 6:00	流山市出発
13:30~14:30	川あそび
15:00~17:00	野外炊飯
7月30日	越後丘陵公園
10:00~15:05	
18:30~20:10	キャンプファイヤー
7月31日	佐久平ハイウェイオ
10:30~13:30	アシス
17:30	流山市到着

【活動について】

流山市青少年相談員連絡協議会では、全体事業として、チャレンジキャンプは継続的に行い、令和5年度で34回を数えることができました。オリエンテーリングやレクリエーションを行い、学年や学校が違う子どもたちが力を合わせ、グループ行動の大切さを学ぶことができました。

このほか、青少年健全育成事業を効果的に推進するため、各青少年相談員が協力し、活動内容の充実を図ることができました。

ここ数年、LINE アプリを活用することで、活動中に青少年相談員同士の意思疎通が迅速になり、飛躍的に円滑な活動を実施できるようになりました。また、刻々と変化する状況に全員で柔軟に対応できるようになったほか、活動中だけでなく、事前の予察状況も写真(アルバム機能)を活用してリアルタイムで情報発信しながら情報を共有することで、各々の青少年相談員の活動に対する準備の質や組織の一体感が高まりました。

参加者(子どもたち)の感想

初めて参加したが、とても楽しかった。学年や学校を超え、協力できたと思う。

参加者(相談員)の感想

・学校以外での仲間の構築という相談員活動の趣旨が伝わっている。

【その他の事業】主催事業:チャレンジゲームin流山(2月)、各地区事業

協力事業:流山ロードレース大会(11月)、青少年社会環境浄化事業、

親子たこあげ大会(1月)

【**所管課**】 流山市教育委員会 生涯学習部 文化芸術·生涯学習課

〒270-0192 流山市平和台 1-1-1 Tel: 04-7150-6106

E-mail: shougaigakushu@city,nagareyama,chiba,jp

我孫子市青少年相談員連絡協議会

「ボッチャ体験(げんきフェスタ)」



日時:令和5年6月25日(日)

9時45分から15時15分

場所: 湖北小学校体育館

参加対象・人数:主に小学生(約150名)

参加相談員数:8名

ここが Point!

例年、多くの小学生が来場する「げんきフェスタ(※)」で、11 月に我孫子市内で開催する東 葛飾地区少年の日・地域のつどい大会「ボッチャ大会」に向けたイベントの周知を兼ねて「ボ ッチャ体験」を開催しました。

当日は、高学年から低学年、未就学児、保護者と幅広い参加者に対応できるようにボッチャのコートを公式大会と同じ大きさのものから、クォーターサイズ、レク用の小さいサイズと複数用意しました。

また、ボッチャの普及啓発事業を実施している企業と協力し、審判員として参加していただいたことで、公式大会でも使用可能な備品でのボッチャ体験ができたほか、基本的なルールや試合の運営等を習得することができました。

※「げんきフェスタ」は、我孫子市青少年相談員連絡協議会が主催団体のひとつとして参加している実行委員会にて運営しているイベントです。

青少年相談員の感想

年齢や性別等で大きな差が生じないことから、幅広い年代が一度に試合に参加できるのが 良いと思います。また、参加者もルールの理解が進むと、戦略の相談等をするようになり、 自然とチーム内での交流が活発になるところも魅力的に感じます。

【その他の事業】

(全体事業) Enjoy 手賀沼(5月)

(支部事業) 各小学校バザーへの参加(10月、11月)、他

【事務局】 我孫子市 子ども部 子ども支援課 放課後対策・青少年係

〒270-1192 我孫子市我孫子 1858 番地 TelO4-7185-1111 (内線 449)

e-mail: seishou@city.abiko.chiba.ip

鎌ケ谷市青少年相談員連絡協議会「オーバーナイトハイキング」

(令和5年度 鎌ケ谷市青少年相談員連絡協議会による主催事業)

テーマ みんなでまわろうみんなの中学校





日時:令和5年9月16日(土)~17日(日)

場所: 鎌ケ谷市内全域

参加対象・人数:市内在住の小学4年生から中学3年生までの個人またはグループおよびその家族(43名)参加相談員数:35名

10:00	鎌ケ谷市役所出発
11:15~00:00	第三中学校
01:00~01:30	第五中学校
02:30~03:15	第二中学校
04:00~04:45	鎌ケ谷中学校
05:30~06:10	第四中学校
07:00~07:30	鎌ケ谷市役所到着

【活動について】

オーバーナイトハイキングは青少年が仲間と一緒に夜通し歩き、互いに励まし合いながら、世代をこえた者同士のふれあいを通じ青少年の生きる力を育む地域活動の機会とし、さらに青少年の健全育成を推進することを目的にしています。

ここが Point!

オーバーナイトハイキングは鎌ケ谷市内を夜通し歩くイベントです。実施の5か月以上前から 実行委員会を立ち上げ、安全・安心に実施できるように、歩くコースやアトラクションなど実 施内容について話し合いを重ねています。

参加者(子どもたち)の感想

最初はおしゃべりなどして余裕でしたが、 だんだんつらくなりましたが、朝日ととも にゴールした時は最高でした!

参加者(相談員)の感想

ゴールした時の達成感、開放感、子どもた ちの笑顔。一晩でひと回り成長できるイベ ントです。

【その他の事業】

連協事業:TAG鬼ごっこ(11月)

主な各学区事業:ペットボトルロケット、みんなで遊ぼうかい、ウォーターバトル、夏祭り、レトロ遊び

【**事務局**】鎌ケ谷市教育委員会生涯学習部生涯学習推進課

〒273-0101 鎌ケ谷市富岡2-6-1 16047-498-6101

e-mail:syougaku@city.kamagaya.chiba.jp